

令和4年度 第2回 中川小学校運営協議会 会議録 (要点記録)

- 1 開催日時 令和4年7月8日(金)14時05分から15時40分まで
- 2 開催場所 中川小学校 南校舎 3階 多目的室
- 3 出席委員 田開 光治、大谷 寿浩、内山 有香、山岡 照彦、石原 邦一郎、
巨島 善道、内藤 亜喜子、谷川 美帆、井上 真史、高柳 弘行、
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校 中村 竜久(校長)、吉川 麻利子(教頭)、石原 勝行(教務)、
沖村 清美(中川幼稚園)、堀井 恵理(CSディレクター)
- 6 教育委員会 小川 誠司(教育委員会指導主事)
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
(1)熟議「学校評価のアンケート項目について」
(2)CSについて
- 9 会議録作成者 CSディレクター 堀井 恵理
- 10 会議記録

司会の吉川教頭から、委員総数10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)熟議「学校評価のアンケート項目について」

議長の指示により、教務主任石原から、別紙資料に基づきアンケート内容について説明があり、3つのグループに分かれ、協議・意見交換をした。

- 大きすぎるテーマより、全員共通で分かりやすい目標になるよう項目内容を改善したらどうか。
- 保護者には学校生活が見えないため、回答欄に「分からない」を追加すべきでは。
- 発表にこだわらず、子供は授業が楽しいか、分かるかが大事では。
(田開委員・大谷委員・谷川委員・井上委員)
- 発表＝主体性なのか。得意不得意も考慮し、別の質問への変更はどうか。
- 家庭学習に関しては、学習時間より、自分から進んで取り組んでいるかどうか大切。
(石原委員・巨島委員・内藤委員)
- 項目は、「学校生活」、「学習」、「健康・安全」の3つに分かれているが、「家庭の様子」を聞く項目を増やしたらどうか。
- 「そう思わない」に回答することはとても勇気がいる。子供や保護者の、今ある困り事や心配事への解決の糸口になれるような項目も必要。
(内山委員・山岡委員・高柳委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2)CSについて

議長の指示により、CSコーディネーター谷川(委員)から、別紙資料に基づき、今年度のCSについて説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 先生方に、学校にどんな支援が必要か、学校支援ボランティアについてのアンケートをとった。最初は花壇ボランティア・図書ボランティアの募集から始めてみたい。地域の人に、今の中川小の子供たちや職員を見ていただき、学校を知ってもらう機会を増やしていきたい。CSだよりの発行を通じて、地域の豊かな人材や資源を紹介してもらうきっかけが作れたら嬉しい。学校と地域をつなげ、子供たちも職員も楽しい学校になるよう活動を進めていきたい。(谷川コーディネーター)
- 地域の人とは、保護者もふくまれるのか。(内山委員)
→もちろん保護者にも参加してもらえたら。
- 図書ボランティア活動はもうあるのでは。(内藤委員)
→コロナの影響により、ここ数年中止している。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年9月16日(金)13時30分から、南校舎3階多目的室で開催する旨の報告があった。

司会から、次回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、大谷委員から、石原委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

15時40分頃協議会終了。

以上、この会議録が正確であることを証します。

令和4年7月8日